

# フォーラム プログラム

興味のある講演報告のみ聴講することもできます(入退場自由)。

9:35~10:00 趣旨説明

## 興道寺廃寺をとりまく古代景観

美浜町教育委員会歴史文化館 学芸員 松葉竜司さん

11:00~12:00 フォーラムⅡ

## 伽藍配置から見た興道寺廃寺

東京医療保健大学 医療保健学部  
教授 三舟隆之さん

### 発表要旨

興道寺廃寺の伽藍配置は、法起寺式伽藍配置を採ることが判明している。そこで地方寺院の伽藍配置例を挙げて、興道寺廃寺の実態を探る。とくに塔や・金堂・講堂が寺院の中で、仏教的にどのような役割を果たしたかを文献史料から明らかにしてみたい。



14:00~15:00 フォーラムⅣ

## 興道寺廃寺と三方郡家

福井大学 教育学部 教授 門井直哉さん

### 発表要旨

古代三方郡では耳川流域に興道寺廃寺が造営されたが、一方で郡家の所在地は三方湖畔が有力視されている。本報告では三方郡家の所在地について改めて検討を加えるとともに、寺院と郡家の「距離」の観点から古代三方郡の社会情勢について考えてみたい。



10:00~11:00 フォーラムⅠ

## 7・8世紀の金堂からみた 興道寺廃寺の建築的特徴

奈良文化財研究所 遺構研究室 研究員 海野 聡さん

### 発表要旨

7・8世紀の寺院建築は規模や形式によって、一定の社会性を示していたと考えられている。本発表では金堂を中心とする興道寺廃寺の諸建築の建築的な特徴を抽出し、同時代の寺院建築と比較することで、その特質を見出したい。



13:00~14:00 フォーラムⅢ

## ラグーンの寺々

—古代海上交通と古代寺院—

名古屋大学大学院人文学研究科 准教授 梶原義実さん

### 発表要旨

ラグーン(潟湖)は古来より海上交通の要衝として発展し、周辺に古墳や寺院等宗教施設が造営されることも多い。興道寺廃寺はラグーンに直接面してはいないが、その造営者は海運と深く関わる勢力とも考えられる。今回はラグーン沿いの諸寺を全国的に検討することで、海運と造寺活動の関連性について考えたい。



15:15~16:30 座談

## 復元! 興道寺廃寺をとりまく景色

~古代寺院の景観を考える~

三舟隆之さん、門井直哉さん、梶原義実さん、  
海野 聡さん、松葉竜司さん

### ● 関連行事として、美浜町歴史文化館第6回企画展 「素描、興道寺廃寺跡

~山を越え、もたらされた仏教文化~を開催します。

会期 平成30年8月11日(土・祝)~11月18日(日)

会場 美浜町歴史文化館展示室

### 【会場へのアクセス】

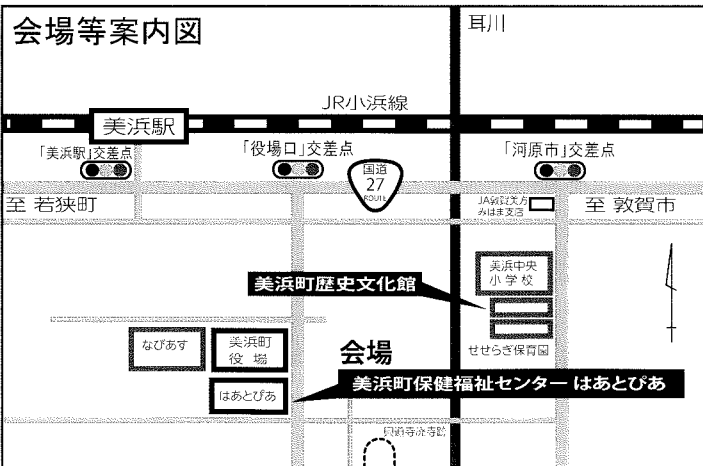
住所 福井県三方郡美浜町郷市25-20

■ JR小浜線「美浜駅」から徒歩 約15分

■ 舞鶴若狭自動車道「若狭美浜IC」

または「若狭三方IC」より車で約10分

会場駐車場の混雑が見込まれますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。



..... 切り取り線 .....

## 美浜町歴史フォーラム 巡回バス利用申込書

FAX送信先 (0770) 32-0615

ふりがな お名前		電話番号 携帯可	( ) -
ご住所	〒		
E-mail (お持ちの場合のみ)	@		

※ 申込書1枚で1名様の利用申し込みを承ります。

※ FAX送信される場合は申込書を切り取らず、そのまま送信してください。